

「高校生のハローワーク」の話し

古川里香

10月31日(月) 長野県立穂高商業高校 ゲストティチャー 下里誠人

今回の高校生のハローワークのきっかけは7月31日の事業「THE 鍵盤フェスタ2022」でした。協会で調律体験を実施していると ピアノで協力していた方から「高校生に体験させる事はできませんか？」と言う問い合わせがありました。

実はその方は私が子供の時から知っている子(レスナーさんのお嬢さん)で高校の音楽の先生だったのです。そして赴任先の高校は偶然にも下里さんの母校だったのです。

そんな訳で話はスムーズに進み当日を迎えました。



今回は3年生の芸術科音楽の器楽授業の20名と進路指導部とのタイアップで1.2年生から募った希望者20名の合計40名 校長先生を始め学校全体でご協力下さいました。

下里さんが卒業生である自己紹介から入りパソコンと実物を使用し 「ピアノの歴史」 「ピアノの構造」 生徒代表者による

「調律体験」 そして「ピアノ演奏」

今回は「ゆりえーる」石曾根り江さん堀越有理さん2名による連弾とソロの楽しいステージでした。ちょうどハロウィンでもあり素敵な演出もありました。



さすがに高校生は調律師を仕事とし

て理解し、構造とか材料の話も飲み込みが早いです。感想文の提出なんて形ではなく、一人1台与えられたタブレットから授業内容についての質問に対してのレポートを送るのです。(以下に記載)学校でもデジタル化が進んでいて驚きました。



それ以上に私が感じたのは先生が生徒達を指導している姿を垣間見て嬉しかった事です。先生は子供の時から発表会でもコンクールでも指導者のお母様には負担を掛けずいつも一人でしっかりしている子でした。やっぱりそのまま立派になり今音楽を通して後進の指

導をしているなんて感慨深いものがありました。

話しが感想文になりすみません。

1 今回の講座でどんなことが印象に残りましたか。学んだこと、気づき等を具体的に記述してください。 [講義を通して]

・ピアノの構造について、昔から興味があり、ピアノそのものが好きではあったけれど、こ

れまで細部をみる機会はなかったので、分解してみせてくださった時はとても驚いたとともに嬉しい気持ちになりました。

- ・ピアノの歴史を細かく説明して下さってとても勉強になりました。音楽家の年代や時代を織り交ぜながら話して下さったので、歴史の勉強とリンクして面白かったです。
- ・ピアノの弦を張り替えるのはとても時間のかかることだと想像していましたので、半日くらいあればできる、という話を聞いて、さすがプロは鍛錬を重ねていてちがうな、さすがだな、と感じました。
- ・ピアノの歴史、実際の仕組み、音の変化など、どれも興味深い内容ばかりでした。
- ・ピアノの調律というのはとても繊細な仕事で鍛錬や経験を重ねて下里さんみたいに熟練の技になるんだ、すごいことなんだ、ということが分かりました。
- ・ひとくちにピアノ、といっても、今のピアノに至るまでには人々が一生懸命に改良を重ねた歴史があることを知り、理解することができました。
- ・音をだす構造について初めて知りました。色んな部分が関連しあって音につながっているのが印象的でした。
- ・ピアノはこれまで聴くばかりで、構造や歴史など、専門的なことは何も知らなかったけれど、知ることによって、これから聴き方や捉え方が変わって面白いな、と思いました。
- ・時代によって構造や材質などが大きく異なることを学び、驚きました。
- ・場所や気温、湿度など、変わりやすいものの変化によって音が変わるピアノ。それは調律、調整が必要になる楽器、ということを知って、大きくて学校にあるのが当たり前を感じる楽器だけれど、すごく繊細なんだな、ということが分かりました。
- ・ピアノの鍵盤は88だけれど、1つの音につき複数の弦を用いていることを初めて知りました。1つの音が生み出されるのに大きな力やたくさんのパーツが必要だということが分かりました。
- ・テコの原理で音が奏でられていることなど、普段はみえないピアノの内部のことまで知ることができて楽しかったです。
- ・調律に用いる道具の多さにびっくりしました。
- ・ピアノの調律について初めて学んだけれど、丁寧に説明して下さってよく理解することができました。
- ・学校にいとピアノのいう楽器は馴染み深いけれど、一台一台のピアノにたくさんの部品が正しく組み合わさっていないと良い音がでないことを模型などをみながらしっかり学ぶことができました。
- ・ピアノ調律師、という職業や存在は知っていたけれど、実際にどんなことをしているのか、何が必要なのか、仕事に取り組む気持ちにいたるまで実際に調律師さんから学ぶことができてよかったです。
- ・今までは「ピアノは簡単に音が鳴る」と思い込んでいたけれど、そうではないこと、音を鳴らすためにはたくさんのものが関連してはたらきあっているということを知ることが

できました。

- ・ピアノの調律を目の前で見るのは人生初の経験でした。実際に体験した友達に聞いたら「とても難しかった！」と言っていて、プロになるってすごい事なんだな、と思いました。
- ・少しの動きで音がすぐに大きく変わってしまうので、調律さんは本当に細かい作業や繊細な感覚のなかで仕事をされているんだな、ということを感じました。
- ・調律体験はすごくドキドキしました。すこしの加減で大きな違いがでてくるので驚きました。このお仕事は、お客さんの心に寄り添うお仕事なのかな、と感じました。

[ゆりえーるさんの演奏を聴いて]

- ・知っている作品が多くて楽しんで聴くことができました。
- ・ダブレットなど、機械から聴く音とは違って、やっぱり生の音楽はいいな、と思いました。
- ・楽しそうに演奏されていたので、聴いているこちらまで楽しい気持ちになりました。
- ・とても感動しました。息を合わせるとこういうことをいうんだな、ということが分かりました。
- ・昔ピアノを習っていました。今はもう弾いていないけれど、懐かしいような嬉しいような気持ちになりました。たのしかったです。
- ・連弾の息があっていて、息があう演奏って素敵だと思いました。
- ・ピアノの演奏会を聴くのはこれが初めてでした。生の音楽はいいです。
- ・初めて連弾をみました。すごかったです。
- ・また聴く機会があったら嬉しいです。
- ・迫力のある演奏で素敵でした。
- ・大好きな曲を弾いてもらえて、とっても幸せな時間でした。
- ・ディズニーの曲がピアノで聴けて嬉しかったです。
- ・おふたりの演奏を聴いて、自分の好きな曲を弾けるようになりたいな、と思いました。
- ・おふたりが演奏を通してエールを送ってくれている感じが素晴らしくて嬉しかったです。音楽の力ってすごいです。
- ・作品に対して思いをこめて弾いている、ということが間近でみることによってよく分かりました。感動しました。

2 今回の講座で得た学びを、今後どのように生かしていきたいですか。

- ・これからは、ピアノを見たり聴いたりするときに、調律師さんのおかげで素敵な演奏ができるんだな、ということピアノを見るたびに思い出します。
- ・調律という仕事はとても繊細な仕事だということが分かったので大切に楽器を扱いたい。
- ・少しずつ音を調整していく、という作業から「地道なことでも、続けていけば成果が得られる」ということと似ていると思いました。粘り強く様々なことに挑戦したいです。
- ・ピアノがいかに細かいパーツからできているのか、手がかかっているのかを理解することができたので、ピアノはもちろん、ほかのすべての楽器をこれまでよりも大切に扱ってい

きたいと思いました。

- ・ピアノのみにフォーカスして学ぶことは初めての経験でした。所属している軽音楽部ではキーボードをつかっていますが、ピアノの繊細さに触れて楽器の大切さ、有難さに気付くことができました。
- ・将来音楽に関わる仕事に就きたいと思っています。今回の講座での経験を通して、その想いが強くなりました。ありがとうございました。
- ・下里さんのお話を聞いて、今知っていることや自分の周りにあることだけではなく、もっと外にも目を向けることによって、自分のほんとうにやりたいことをみつめていきたい、と思うようになりました。
- ・下里さんが調律の仕事を始めたきっかけがギターからであったように、ちいさなことがきっかけとなって将来につながるという点が胸に響いたので、今後は色々なことに挑戦して、「きっかけ」を増やせるように努力していきたいと思います。
- ・音の出る仕組みや音が正しく調整されることの難しさや大変さを知って、これから自分が演奏するときには、「こう弾きたい」という気持ちだけではなく、タッチの仕方を工夫したり、調律師さんが調律を頑張ってくれているから弾けるんだ、ということをおもいながら弾きたいと思いました。
- ・今回のような経験は人生でめったにないんだろうな、と思います。だからこそ、今回のことをいつまでも忘れずに、今後ピアノを続けていくにあたっては時々調律のことを思い出して調律してくださる方への感謝の気持ちを持ち続けたいです。
- ・今回はピアノの仕組みについて理解を深めることができたので、今後はほかの楽器についても理解を深めていきたいです。
- ・ピアノについてこれだけ「深いんだ」ということを知れたので、ピアノだけではなくもっと色々な音楽に触れて色々なことに詳しくなりたいと思いました。
- ・ピアノ調律師という仕事に魅力を感じました。

3 講座全体を通した感想を記してください。

- ・人生のなかで一度あるかないかの体験ができて本当に幸せで良かったと思いました。
- ・とても学び深まるお話の聞けたあつという間の二時間でした。ありがとうございました。
- ・ピアノの調律体験という貴重なことができて、とても嬉しかったです。
- ・私は人よりは音楽やピアノについて知っている、と思っていたけれど、講座を通してまだまだ知らないことばかりなんだ、ということに気付くことができました。
- ・これから進路を定めていくにあたって、今学んでいることや興味のあることを、どのように仕事に生かしていくかを考える機会になりました。できれば何らかの形で好きなことや興味のあることが仕事になったら素敵なことだな、と思いました。
- ・目の前で調律しているところを見ることができて嬉しかったです。
- ・お話も体験も演奏もどれもたのしかったです。ありがとうございました。

